

都営浅草線新橋駅のホームドア運用開始について

東京都交通局（以下「交通局」）では、ホームでのお客様の転落、列車との接触などの事故を防止するため、都営地下鉄全線へのホームドア整備を進めています。

都営地下鉄のホームドアについては、これまで、三田線、大江戸線、新宿線と着実に整備を行ってまいりました。残る浅草線においても全管理駅を令和5（2023）年度までに整備することを目指しており、このうち4駅（新橋駅、大門駅、三田駅、泉岳寺駅）については、令和2（2020）年春までに整備を完了する予定です。この度、令和元年10月5日（土）始発より新橋駅から運用を開始しますのでお知らせします。

なお、都営浅草線のホームドア制御については、交通局と株式会社デンソーウェーブで共同開発したQRコードを用いたドア開閉連動技術を地下鉄で初めて採用しています。

記

- 1 運用開始となる駅
都営浅草線 新橋駅
- 2 運用開始日
令和元年10月5日（土）始発より
- 3 都営浅草線ホームドアのシステム概要



都営浅草線は、複数の鉄道事業者による相互直通運転を行っており、車両の編成数や扉の数が異なる様々な列車が運行されています。このため、従来の方式によりホームドアを導入すると、各社の車両改修が必要になり、多くの経費と時間がかかってしまいます。

そこで、車両の改修を必要としないQRコードを用いたドア開閉連動技術を採用し、これらの課題を解決しました。

カメラ（読み取り装置）

※QRコード

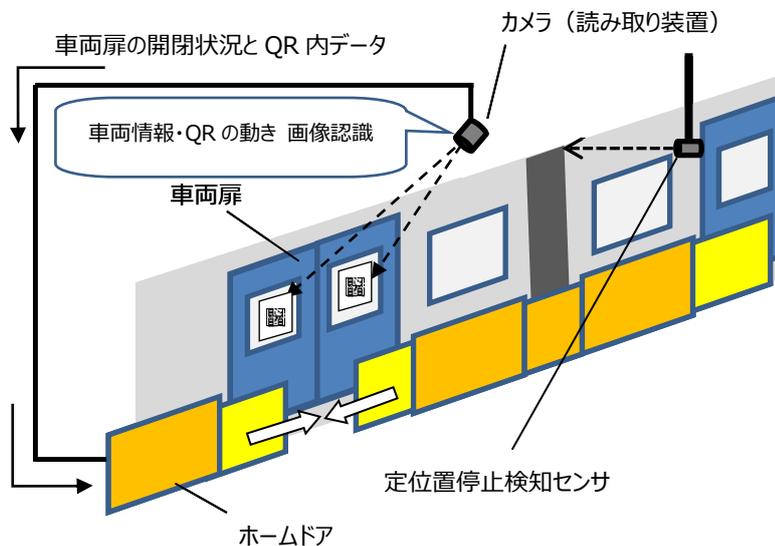


※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

ホームドア



QRコードを車両ドアに貼り、ホーム上のカメラ（読み取り装置）で車両ドア数、編成車両数などの情報やQRコードの動きを検知します。
 ⇒車両ドアの開閉に合わせてホームドアを開閉します。



4 今後の運用スケジュール

浅草線ホームドア設置予定



駅名		1番線	2番線	3番線	4番線
運用開始 予定日	新橋	令和元年 10月5日		/	
	大門	令和元年 11月上旬			
	三田	令和元年 12月上旬			
	泉岳寺	令和2年 2月上旬	令和2年 1月上旬		

※運用開始予定日は、工事の進捗状況により前後します。

5 その他

工事中はホーム上に警備員を配置して、安全対策を図ります。

各駅の工事予定日については、順次、駅及び交通局ホームページに掲示、掲載いたします。

また、浅草線リニューアルプロジェクトの特設サイトにおいて、ホームドア整備のPR動画を配信しています。この動画では、QRコードを用いたシステムの開発経緯やメリットなども紹介していますので、ぜひご覧ください。

https://www.kotsu.metro.tokyo.jp/special/asakusa_renewal/index.html

【浅草線リニューアルプロジェクトとは】

浅草線は、昭和35年12月に“日本初の地下鉄と郊外私鉄との相互直通運転の実施”という画期的な姿で誕生し、2020年のオリンピックイヤーに開業60周年を迎えます。

交通局では、これを機に古き良き伝統を守りつつも現代的な地下鉄に生まれ変わるため、リニューアルプロジェクトを推進しています。

本プロジェクトは、羽田・成田両空港を結び、浅草や銀座といった東京を代表する観光地をつなぐ路線の特性を最大限に活かし、“Tokyoと世界を結ぶ地下鉄”というトータルコンセプトに基づき、車両更新、ホームドア整備、駅改装及び駅の大規模改良の4つの取組を進めています。

本プロジェクトの関連情報は特設サイトにより順次公開しています。

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「ダイバーシティ 政策の柱6 誰もが優しさを感じられるまち」

<お問い合わせ先> 都営交通お客様センター 電話：03-3816-5700(9:00~20:00 年中無休)